

ピースリレー2022

平和の思いをつなげよう

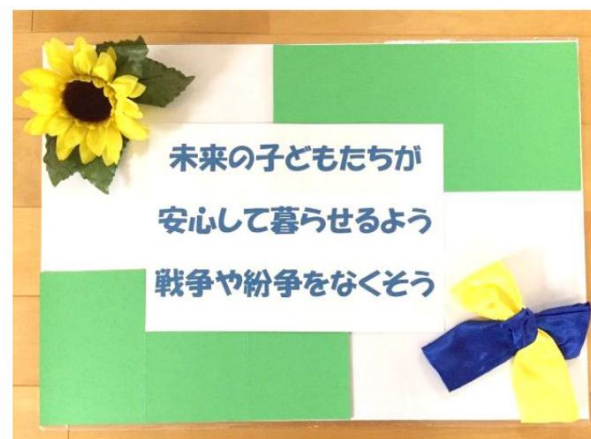
5月9日(月)参加者限定の中、中の島公会堂から御堂筋を難波まで歩きました。

コロナ禍、マスクをしての静かな行進でしたが、パルコープイメージソング(配送車のメロディ)「未来のいのちに」が流れる中、天王寺地域は「平和のメッセージ」を持ち、平和の大切さをアピールしてきました。

「日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める署名」にご協力をお願いいたします

～核兵器のない未来を子どもたちのために～

2021年1月22日に「核兵器禁止条約」が発行されました。この条約を世界の共通ルールに育て、核兵器のない世界を実現していくことが重要です。



「核兵器禁止条約」ってなあに?



「核兵器禁止条約」は、核兵器に関わるあらゆることを禁止した初めての国際条約です。2020年10月に批准国が50カ国に達して条約が発効されました(現在は59カ国)。



日本も、もちろん参加してるよね?

しかし、日本政府は条約に署名も批准もしないという方針を繰り返すばかり...。「唯一の戦争被爆国」を自称する政府としては許せない、恥ずかしい態度です。

じゃあ、どうしたらいいん?



パルコープ イメージソング

イメージソングがつけられた時期、湾岸戦争があり、平和を願って作られました。(2番の歌詞に注目!)

1. 鳥になりたい きれいな空を
輝やく光を 翼にうけて
遠い果てまで 君とゆきたい
夢とほほえみ 抱きしめながら
さあ、飛びたとう 世界の空へ
皆の心をよせあって

2. 平和な地球 みんなの願い
未来に続く 命のために
小さな力と 愛よせあって
君と守ろう 緑の星を
さあ、飛びたとう 世界の空へ
皆の心をよせあって

あなたと 届きたい
明日のいのちに 未来の人に
あなたと 届きたい

私たちにできることは署名です

集まった署名は、日本原水爆被害者団体協議会を通じて日本政府へ届けます。

実施期間: 3月1日(火)~8月31日(水)

1991年、おおさかパルコープ発足を記念して、イメージソングを募集したところ、233作品が寄せられました。紙ふうせんの後藤悦治郎さんら20人の選考委員によって、未来にむけた飛躍のイメージがあり、人類愛、自然へのやさしさの伝わる「未来のいのちに」一枚方市の組合員、本多真美さんの作品が選ばれました